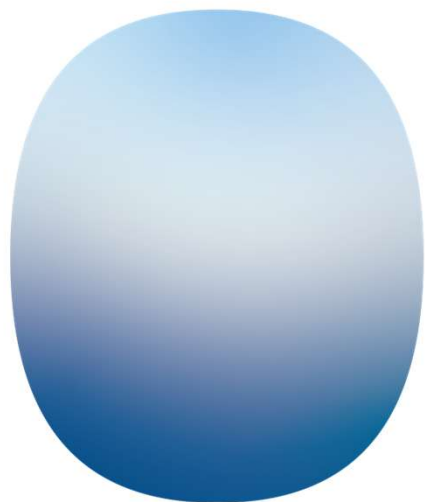


飛び立つ力を、すべての人へ。



SORATO NRT
AIRPORT CITY

成田空港を核とした産業集積 に向けた千葉県の取組状況

令和 8 年 9 月 3 0 日
千 葉 県

千葉県の物流・産業拠点形成に向けた取組状況

地域未来投資促進法※の活用

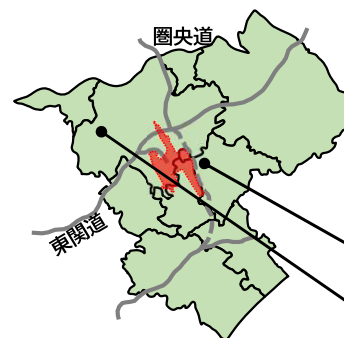
空港周辺地域において

成田空港の特徴や強みを生かした6つの産業の民間投資を促進



まずは航空宇宙産業の集積を目指す

※ 県・市町村が「産業集積を図るエリア」や「集積を目指す産業」などを定める基本計画を策定し、基本計画に基づき投資を行う事業者に対して、農地転用等の手続きの配慮や法人税の特例（特別償却又は税額控除）などの支援措置を講ずるもの。



物流分野の成果

2件の大型国際航空物流施設の
開発表明につなげる

グッドマングループ（多古町）

ヒューリック株式会社（成田市）

国家戦略特区の活用

令和7年7月

東京圏国家戦略特区区域の千葉県全域への拡大が実現



東京圏さらには我が国全体として成長著しいアジアと戦っていく
国際競争力を高めるため、国内最大の貿易港である成田空港の
ポテンシャルを活かし、これを核とした産業拠点形成を促進

特区活用の事例

【航空物流分野における外国人材の活用拡大】

航空物流分野の人材確保を図るため、特定技能「航空」について、貨物取扱業務に従事する外国人の受入れは空港内の事業者に限られているところ、空港敷地外の事業者も受入れ可能とすることを提案し、特例措置として実現。

➡ 令和7年9月 県・空港会社により、制度を運用するための協議会を設立し、活用希望事業者の受付を開始

【衛生証明書の発行迅速化（成田市との共同提案）】

成田市場を活用した更なる輸出促進に向けて、関東農政局（さいたま市）において発行される衛生証明書について、成田空港での発行を可能とすることを提案。農水省において、従来の関東農政局に加え、令和6年12月から成田空港でも衛生証明書が発行できるよう措置。

「SORATO NRT エアポートシティ構想」の策定

令和7年4月

千葉県と空港会社によって

ナリタ
NRTエリアデザインセンターを開設



令和7年6月策定

令和8年1月 名称決定

ソラトナリタ
「SORATO NRT エアポートシティ構想」

成田空港・周辺地域を、世界の成長を取り込み、日本経済の
再活性化と地域の持続的発展を牽引する「エアポートシティ」へ

●構想で目指すビジョン

（国際産業拠点の形成 など）

●成田空港周辺のゾーニング

（国際的な産業・物流拠点を形成を目指すエリアなど、5つのエリアを設定）



千葉県の航空宇宙産業の集積に向けた取組状況

～地域未来戦略～

- ▶ 国の地域未来戦略※に関し、戦略産業クラスター計画(13件)では、戦略17分野の一つである「航空・宇宙」に関し、成田空港周辺地域における民間航空機MROが、関東圏唯一の案件として位置付けられた。
- ▶ 千葉県が策定中の地域産業クラスター計画において、成田空港周辺地域における航空宇宙分野を盛り込み、航空宇宙産業の集積に取り組んでいく予定。

※ 本戦略では、17の戦略分野について、政府主導で官民投資を促進しつつ、産業クラスター(戦略産業クラスター・地域産業クラスター)形成に対して、国が一步前に出て積極的な支援(インフラ・拠点整備、サプライチェーン投資、人材育成等)を行うこととしている。

参考:令和8年7月公表

民間航空機MRO 戦略産業クラスター計画 (千葉県成田空港周辺地域)

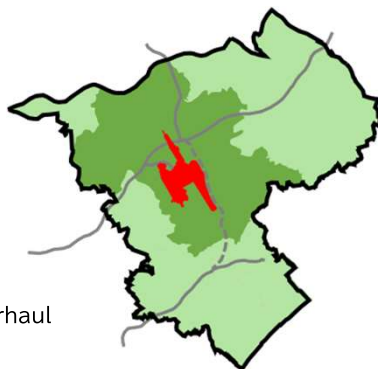
区域

- ▶ 成田市・多古町・芝山町

産業分野

- ▶ 民間航空機MRO※

※MRO : Maintenance(整備)、Repair(修理)、Overhaul(オーバーホール)の略で、航空機等の整備及び修理に関わる事業



目指す姿

- ▶ 空港内への航空機大型エンジン試運転施設の設置等を通じた、外需の獲得に資する国内一体の整備体制の確立
- ▶ MRO産業を起点とした他の航空機産業(エンジン開発等)の集積

現在策定中

千葉県 地域産業クラスター計画 (航空宇宙分野)

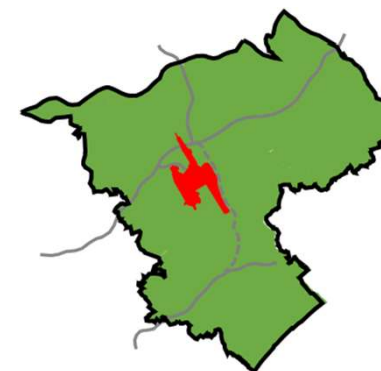
区域

- ▶ 成田空港周辺9市町※

※成田市、富里市、香取市、山武市、栄町、神崎町、多古町、芝山町、横芝光町

産業分野

- ▶ 航空宇宙分野



目指す姿

- ▶ MRO産業を起点とした他の航空機産業(エンジン開発等)の集積
- ▶ 航空分野と親和性の高い宇宙産業(宇宙分野の核となる研究機関等やスタートアップ企業)の集積

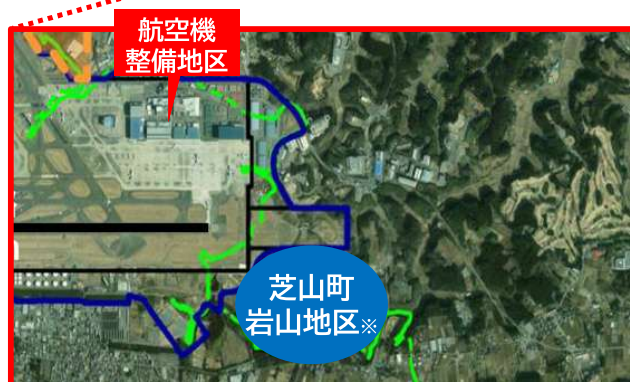
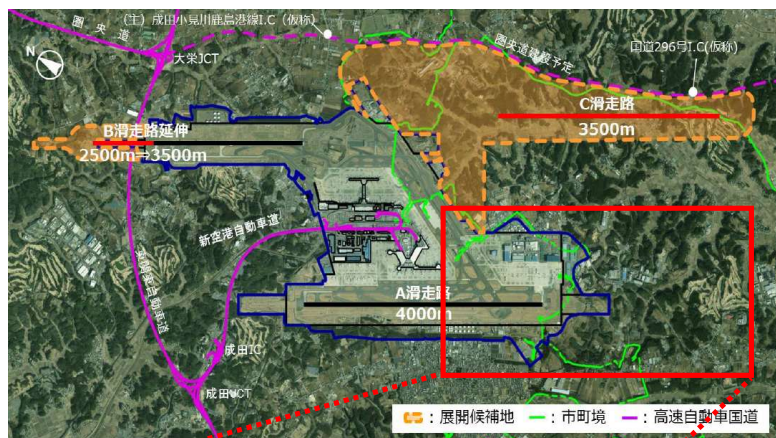
千葉県の航空宇宙産業の集積に向けた取組状況

～産業用地の整備・関連インフラの確保～

- ▶ 千葉県では、戦略産業クラスター計画（民間航空機MRO）・地域産業クラスター計画（航空宇宙分野）が目指すクラスターの形成を図るため、産業用地の直接整備や関連インフラの確保に向けた取組を進めている。

産業用地の直接整備に向けた取組

成田空港の航空機整備地区に近接し、航空機産業の集積に適している芝山町岩山地区において産業用地の整備を進める。（約49haを予定）



出典：国土交通省「成田空港の機能強化について」（令和2年1月31日）（一部加工）

※エリアの一部について、整備に向けた事業費を予算に計上

関連インフラの確保に向けた取組

企業が立地を判断する際に重要となる産業用の水の確保に向けて、地下水の利活用に向けた検討を進めるとともに、中長期的な視点から、地下水以外を水源とした工業用水道事業の導入に向けた検討を進める。

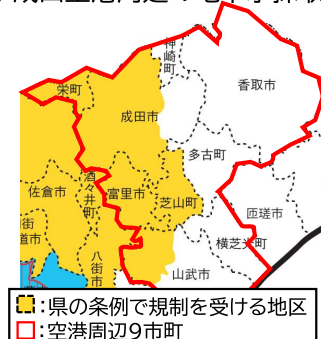
企業誘致に係る地下水産業利用調査補助事業

- 企業誘致の実現に向けて空港周辺市町※が実施する地下水利用可能性の把握を目的とした試掘調査に対し、補助を実施する。（補助率1/2）
 ※ 空港周辺9市町のうち、地下水採取規制のないエリアを含む6市町（成田市、山武市、香取市、多古町、神崎町、横芝光町）が対象
 ※ 令和7年度は、上記エリアにおける地下水賦存量等に関する文献調査を実施

空港周辺における工業用水道事業の導入可能性調査

地下水以外の水源を活用した工業用水道事業の導入に向けた検討を進める。

▼成田空港周辺の地下水採取規制



▼成田空港周辺の工業用水



千葉県の農業分野・健康医療に関する取組

～農林水産物の輸出拠点化・健康医療産業の集積～

成田空港を核とした農林水産物の輸出拠点化に向けた取組

空輸に向く「いちご」をモデルとした、成田市場、成田空港を活用した輸出の取組について、大規模輸出産地モデル形成等支援事業(令和8年度当初予算(農林水産省))により実施(令和8年6月に採択)。

いちごの輸出実証(出荷時期:12月頃～)に向けた調整を引き続き進める。

※ 千葉県内の生産者のほか、茨城県、栃木県、静岡県の生産者も取組に参画。

生産の転換に向けた取組

生産拡大のネックである選果・パッキング作業について、収穫箱での出荷と成田市場でのパッキングの検証、輸出に適した品種の検討などの取組を実施する。

▼選果・パッキング作業の外部化のイメージ



収穫したいちごを収穫箱に入れたまま運搬



成田市場で
選果・パッキング

流通の転換に向けた取組

成田空港の広域道路ネットワークの充実を見据え、小ロット集荷スキームを構築し大ロット化などの取組を実施する。

▼小ロット集荷スキームによる大ロット化の例



1パレットの荷姿

出典：成田空港「第2の開港」を起点とするアクションパッケージ（④道路ネットワークの整備）をもとに千葉県作成

千葉県の健康医療産業の集積に向けた取組

健康医療産業の集積に向けて、産学官の連携が重要であることから、アンカーとなり得る大学及び「CEIV Pharmaパートナーエアポート」※の認定を受ける空港との関係強化を推進

※国際航空運送協会(IATA)が策定した医薬品の航空輸送品質認証

令和8年7月

東京科学大学、成田国際空港株式会社との連携強化

成田空港及びその周辺をはじめ、県内におけるライフサイエンス・ヘルスケア産業等の集積を行い、国際的イノベーション拠点として整備・推進することを目的として3者連携協定を締結。



※協定締結の様子

※左から、藤井社長(成田国際空港株式会社)、熊谷知事、大竹理事長(東京科学大学)、田中学長(東京科学大学)

千葉県の産業集積に向けた取組状況

～都市再生緊急整備地域制度の活用～

- ▶ 空港周辺地域の国際競争力強化に向けた産業拠点形成を推進するため、羽田空港周辺地域等の事例研究を踏まえ、税制特例や財政支援等が企業立地の促進に有効となる都市再生緊急整備地域などの活用について検討している。
- ▶ 空港内の新ターミナル整備や県による産業用地の直接整備、空港隣接地における国際航空物流拠点の整備などが具体化しており、これらを踏まえ、都市再生緊急整備地域に係る検討を進めている。併せて、空港周辺地域における道路・地域公共交通ネットワークや土地利用に関する都市計画の方向性についても検討を進めている。
- ▶ 民間都市開発の動向調査などを実施しており、支援措置の対象となり得る具体的な案件を積み上げながら、地域指定に向けた考え方や区域素案などについて、関係機関と協議・相談を重ねていく。

<制度活用の事例（羽田空港周辺）>



© Google Earth

<主要機能>

- ・先端医療研究センター（医療・研究施設、滞在施設）
- ・研究開発拠点（ラボ、大規模オフィス）
- ・先端モビリティセンター
- ・文化体験商業施設、交流・連携スペース など

▼成田空港周辺地域の道路・地域公共交通ネットワークや土地利用のイメージ

